

菅原社

天神様 輝いて

安^あ 清^ま 部^つ 美^み

学問の神様として広く崇敬を集めております天神様（菅原社・歌神社・八王子社）の御社は、永年の損傷を修復し、御神徳の更なる御光を仰がむものと、天神様に由緒の深い等々力町区村山家御一統の篤志により修復工事が行われました。

3月23日、仮の御社に神様をお遷しする仮殿遷座祭を斎行し、造り替えのため御本殿を寺島工務店に搬送、工事にあたり、天神様周辺の整備も行い、4月23日、修復した御本殿へ神様にお遷りいただき本殿遷座祭を斎行。

24・25日と菅原社例祭を斎行致しました。



▲ 修復された八王子社Ⓞ・菅原社Ⓞ・歌神社Ⓞ ▲ 修復前

発行所
穂高神社社務所
創刊 昭和52年2月
〒399-8303
長野県安曇野市穂高6079
電話 0263-82-2003
FAX 0263-82-8770



◀▶ 本殿遷座祭の様子



謹んで地震災害の
お見舞いを
申し上げます

この度の東日本大震災・長野県北部地震により、犠牲にられました皆様に深く哀悼の意を表すと共に、被災された方、その御家族、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

穂高神社では、この地震による被災者の救済および被災地の復興に少しでも役立てて頂くため、義援金募金活動を実地しており、4月1日月旦祭に併せて復興祈願祭を斎行致しました。

被災地の一日も早い復興を心より祈念申し上げます。

春を告げる伝統行事 奉射祭 (おびしや)



安曇野に春の訪れを感じさせる3月17日、特殊神事奉射祭(市無形民俗文化財指定)が、古儀にのっとり斎行された。

奉射祭は、古く平安朝の頃より朝廷を始め全国の大きな社で行われてきた。室町時代の明応10年(1501)の「三宮穂高社御造宮定日記」に歩射奉行と記されており明治4年までは1月17日の斎行であったが、新暦となり3月17日に改められ今日に及んでいる。

文献では歩射(1501) ↓ 歩社(1573) ↓ 武射(1733) ↓ 奉射(1826)となった。

弓は桑の棒で5尺2寸(約1.6m)を弓曲にしたものである。桑の木を使用していることは養蚕が当時の産業の中心であったことがうかがえる。神楽殿に付する大的は直径5尺2寸(約1.6m)円形でさわらを薄板割にし、網代に組み裏面の中

央には故実ののっとり、白紙に甲・乙・ム(甲乙なしとも読む)の3文字による「鬼」組み文字を記して貼る。これは鬼を表している。

奉射神事は、まず東北の方向に神の矢を射り、次に東南の方向に殿の矢を射って四方を祓う。その後、鷹の羽根の矢を12本大的に射るが矢は12ヶ月を表しその中によりその月を占う。今年は1・2・4・5・6・7・9・10月が的中した。

弓・矢・的には魔除け、農作物の豊穰などの御利益があり、神事の終了後には的をこわし、その破片を自宅へ持ち帰り蚕糸取りの箸に役立てたとの習慣があるが、今は神棚へ飾り家の守護として用いられている。



4月3日、今春小学校入学児童の学業成就と健やかなる成長を願う勸学祭(入学祝)を勸学祭奉賛会と当神社が共催して斎行された。穂高地域の保育園・幼稚園を卒園した児童と父母約100人が神社拝殿に集まり、神妙な面持ちで拝礼を行った。

宮司よりは「辛いこと、悲しいこともあるけれど、協力し励ましあって楽しく学校に通ってください」と激励し、「はい!」と元気いっぱいに答えていた。

児童らは、「一生懸命勉強したい」「友達をたくさんつくりたい」と意欲に胸をふくらませていた。

上高地が開山

4月27日、上高地が開山しました。当神社奥宮は河童橋より徒歩1時間程度の

明神池ほとりに祀られており、日本アルプスの総鎮守・

海陸交通の守神であります。

明神池は針葉樹林に囲まれ、

荘厳な雰囲気漂わせ神社

の神域です。ひょうたんの

ような形をしており手前は

一の池、奥は二の池と呼ば

れております。イチョウバ

イガモという珍しい水草や

岩魚、おしどり、マガモが



生息し、近ごろパワースポットとして注目されています。

毎年10月8日には奥宮例

祭（御船神事）が行われ、

山の安全と神の恵みを感じ

ずるお祭りです。雅楽を奏

で、龍頭鶴首りゅうとうかくしほの二艘の御船

を池に浮かべ繰り広げられ

る光景は平安絵巻を見てい

るかようになります。上高地は

11月15日に閉山となります。

皆様の御参拝をお待ちしております。



氏子総代紹介

等々力区

- 等々力克彦・望月宏明・嶋田隼一・望月芳彦・望月利一・宇留賀正志

等々力町区

- 井口喜文・望月喜茂・古川莊一・清水肇・飯島泰夫・松本一男・尾川喜代孝・北澤忠司・古幡武比古・唐沢長裕

穂高町区

- 片瀬国夫・日岐善久・北野朝義・矢花十四男・小林宏・宮下優・東條憲生・矢口慈重・百瀬正義・平川博夫

穂高区

- 重野充男・青柳倫行・小河深美・小幡修一・那須清人・石川敏昭・平林克國・臼井章・新井暁・清沢征義・久田達也・伊藤佳将・寺嶋文雄・窪田征二・中野克彦

(敬称略)

舞 姫 募 集

由緒ある穂高神社の御神前で、「浦安の舞」を奉納していただける舞姫を募集しています。

募集要項

舞奉納の日程

平成23年9月3日・4日 (こども祭)
平成23年9月26日・27日 (例祭)

募集学年と人数

氏子地区内の小学校女児 4年生4名、5年生4名、6年生3名
定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。

お申し込み・お問合わせ先

穂高神社社務所
☎82-2003



御祈祷案内

初誕生1歳の

祝い詣りのご案内

古くより子供の成長には家族、親族の大人達が多くのお情と手間をかけて育てるのが良いとされ、人生儀礼として安産祈願・初宮詣・七五三祝・成人式と御神前に無事成長と報告感謝の祈りを行う習わしが伝えられております。

また、当地方に伝わる風習で初誕生祝いがあり、生後一年一歳の祝いとともに、これからの人生ひとり歩きが始まる第一歩として餅を背負い力強く立ち上がらせ、また箕に乗せ揺らす事で食物の良い実が残る事に掛け、元気な子供に成長するように願いを掛けてまいりました。

一年無事に過ごされ、よちよち歩きを始めるお子様が穂高大神様の大前で健やかな成長と人生の大成を願い初誕生一歳の祝い詣りにお出掛け頂きますようご案内致します。

(福箕を用意してありますので、御祈祷後にお使い下さい。)

一、その他祈祷内容

交通安全、家内安全、事業繁栄、商売繁盛、厄除、八方除、試験合格、学業成就、病氣平癒、身体健全、開運招福、心願成就、安産、お宮まいり、初誕生祝い、災難除、職場安全、子授け、良縁祈願、夫婦円満、歩行安心、お礼参り、人形供養、他願い事。

一、祈祷料

普通祈祷 五、〇〇〇円

追加祈祷 三、〇〇〇円

特別祈祷 一〇、〇〇〇円

追加祈祷 七、〇〇〇円

交通安全祈祷

普通祈祷 一台につき 五、〇〇〇円

二台目から三、〇〇〇円

特別祈祷 一台につき

六、〇〇〇円

二台目から三、〇〇〇円

出張祭典の御案内

地鎮祭・上棟祭・職場安全・除幕式・竣工式・清祓・開店・家祓・年祭等の出張祭典を御奉仕申し上げます。

音色さわやか

風鈴祈祷



風鈴のご奉納を承ります

風鈴の音色には悪魔退散、厄難消除の霊力があると信じられています。

昨年に引き続き御奉納いただき、風受けの短冊に願い事を記し、鈴の音にのせて祈りを届ける御祈願を齎行いたします。

●奉納内容

- ・ご家庭で使用の風鈴を神社へお寄せ下さい。
- ・新たに風鈴をご購入の上、御奉納希望の場合も承ります。

(神社にて新しい風鈴をご用意致します。初穂料金 1,000円)

・風鈴に付ける短冊は神社で用意致しますので住所・氏名・願い事をご記入願います。

●奉納者の願い事は朝拝時(毎朝のおつとめ)の際に祈願申し上げます。

●展示期間

7月1日より8月31日まで

●祈願祭の募集期間

8月下旬まで(期間中随時申し受けます)

※奉納頂きました風鈴は神楽殿へ吊し、期間中飾ります。

◆連絡先

穂高神社社務所
☎ 0263-82-2003

第27回安曇野道祖神まつり

「安曇野で道祖神を語る集い」
ご案内

8月27日(土)・28日(日)開催 (2日間)

内容 ●道祖神祭り

●講演会

●道祖神めぐり

多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

◆問い合わせ

穂高神社社務所
☎ 0263-82-2003

半年に一度の儀式

大祓式のご案内

来る6月30日、午後5時より大祓式が社務所前にて斎行されます。大祓式は6月、12月の晦日に宮中、全国の神社等で執り行われます。

大祓式とは、日常生活の中で、知らず知らずの内に犯した過ちや身にふりかかった穢れを祓い清める儀式です。



だいたいの頃からかその罪穢れを紙の人の形に託して海のかなたに流し「茅の輪」をくぐり清らかな心に立ち返る「夏越

の大祓」となり今に伝えられています。「茅の輪」とは蘇民将来の厄除けの故事から由来しており、須佐男命が旅の途中、蘇民将来の家に泊まられたとき、その御礼に茅の輪を授け、その茅の霊力により悪疫を免れることを教えられたという云い伝えによるものです。境内には茅の輪が設けられ、これを3回くぐるにより身を清めます。氏子の皆様方にこの大祓にご参加頂き、半年毎に身心を祓い清め人間本来の姿、また本来の自分自身に立ち返り、新たな気持ちできびしい夏を乗り越えましょう。



例祭(御船祭)

9月26、27日当社例祭が斎行されます。午後3時すぎ、勇壮豪快な御船のぶつけ合いをご覧ください。

子供相撲参加募集

元気に相撲をしよう!!

9月3日(土)の子供祭の際、例年通り子供相撲大会が南神苑の土俵にて開催されます。

穂高内の男女小学生なら誰でも参加できます。友達を誘って、大勢のご参加をお待ちしています。

各祭典行事の御案内

6月30日	大祓式	午後5時
8月15日	穂高霊社みたままつり (奉納手筒花火)	午後8時
9月3日	子供相撲	午後1時
3日	子供祭 宵祭	午後8時
4日	本祭	午後3時
26日	例祭 宵祭	午後8時
27日	本祭(御船まつり)	午後3時
26・27日	奉納ステージ(南神苑)	
10月8日	奥宮例祭(御船神事)	午前11時
12月31日	大祓式	午後3時

ビーバースカウト・カブスカウト
ボーイスカウト

募集のお知らせ

ボーイスカウトあづみ第一団では、ビーバースカウト(就学前児童)小学校2年生)、カブスカウト(小学校3~5年生)、ボーイスカウト(小学校6年生)中学校3年生)を募集しています。



東日本大震災・県北部地震義援金募金活動

家庭・学校ではなかなか学べない奉仕活動、異年齢の仲間と様々な野外活動を通して、青少年の健全な心と身体を育てます。週末を中心に活動しています。お気軽にお問い合わせ下さい。

ボーイスカウトあづみ第一団事務局
穂高神社社務所 ☎82-20003

信濃雅楽会からお知らせ

信濃雅楽会は、現在会員40名を超え、市内はもとより大町、塩尻といった遠方



からの入会者もあり、雅楽や神楽の修得と研鑽に励んでおります。主な活動としては、県内各地に於いて神社例祭の雅

楽、式典等における記念演奏会、また、元宮内庁式部職楽部の先生方をお招きして講習会を開催し、会員の更なる錬成を目指しております。

練習日には、初心者教室も併せて開催しております。龍笛、篳篥、笙、浦安の舞、神楽舞など興味のある方はぜひ、お気軽にお問い合わせ下さい。

練習日時 毎週水曜日

午後7時30分~9時30分まで

場所 穂高神社参集殿2階和室

*神社の日程、行事等により変更になる場合がございますので、お問い合わせ下さい。

お問い合わせ

信濃雅楽会事務局(穂高神社内)
☎82-20003 中村まで

信濃雅楽会設立60周年記念演奏会

と き 11月5日(土)午後5時開演
と ころ まつもと市民芸術館小ホール
内 容 舞楽、神楽を演奏します。
入 場 料 大人1000円 小学生 500円
交 通 手 段 駐車場がないため公共機関・有料駐車場をご利用下さい。松本駅より徒歩10分。

参集殿

各種ご宴会を承ります。結婚式、披露宴をはじめ、会議、講演会、会合、宴会、七五三やお宮参り、ご家族の集いなど、幅広くご使用いただけます。また、故人を偲ぶ年祭も承ります。いずれも、人数、ご予算に応じますので、お気軽にご相談下さい。

穂高神社 参集殿 ☎82-0118

編集後記

神社にお参りすると参道の両脇に一つひとつ置かれた石製の狛犬を見かけます。神社境内のことを語るとき、鳥居と並んでまず思い浮かぶほど狛犬は神社にとって一般的なものとなっています。狛犬の表情は神社、あるいは地域によって実に多様です。各地の神社を訪れた際に、いろいろな表情をした狛犬を眺めることもお参りをする楽しみの一つになるのではないのでしょうか。